# 不定詞

形 : to + 動詞の原形

## 訳し方

- ① 名詞的用法 「~すること」
- ② 副詞的用法 「~するために」「~して」
- ③ 形容詞的用法「~するための、~するべき」

**3**用法の使い分けは訳して みて当てはまるかどうかで 判断しよう。

I like **to play** the piano. (私はテニスを**すること**が好きです。) ⇒名詞的用法

I went to the park **to play** tennis. (私はテニスを**するために**公園へ行った。) ⇒副詞的用法

I have a lot of homework **to do** today. (私は今日**するべき〔するための〕**たくさんの宿題があります。) ⇒形容詞的用法

#### <注1 名詞的用法は主語で使われることもある!>

**To watch** TV is my hobby. (テレビを**見ることは**私の趣味です。)

※ My hobby is to watch TV. (私の趣味はテレビを見ることです)という文も可。

## <注2 名詞的用法を自然に訳す>

I want to eat an apple. (私はりんごを食べることが欲しい。) gな日本語になってしまう。  $\Rightarrow$  私はりんごを食べたい。

※want to $\sim = \lceil \sim$ したい」 ※try to $\sim = \lceil \sim$ しようとする」

### <注3「~して」と訳す副詞的用法>

うれしい(happy, glad)、悲しい(sad)、驚いた(surprised)、興奮した(excited)など 「感情を表す形容詞」の後ろの不定詞は「~して」と訳す。

I'm happy to hear the news. (私はそのニュースを聞いてうれしい。)

They were sad to read the book. (彼らはその本を読んで悲しかった。)

#### <注4 形容詞的用法を自然に訳す>

I want something to eat. (私は食べるための何かが欲しい。) ⇒「私は何か食べ物が欲しい。」

Please give me something to drink. (どうか私に飲むための何かをください。) ⇒「どうか私に何か飲み物をください。」

#### <注5 to be の訳し方>

to beは「なること(名詞的用法)」、「なるために(副詞的用法)」と訳す。

I want **to be** a popular singer. (私は人気の歌手に**なること**が欲しい。) ⇒「私は人気の歌手になりたい。」

He went to America to be a scientist. (彼は科学者になるためにアメリカに行った。)